

2024年度大阪公立大学公開講座

みんなでおぼろ 薬の基礎知識

～私たちの健康を守る創薬研究の道のり～

講師：藤井 郁雄 大阪公立大学 研究推進機構 特任教授

詳細は裏面をご覧ください ▶▶

2024年

※感染症の流行や自然災害等の影響により、日程・開催方法・講座内容が変更となる場合があります。

4/13(土)～5/25(土) 15:00～16:30 各土曜日・全5回

申込フォーム

- 会場：大阪公立大学I-siteなんば2階（大阪市浪速区敷津東2-1-41 南海なんば第1ビル）
- 定員：60名（申込者多数の場合は抽選） ■ 対象者：どなたでも ■ 受講料：5,000円（全5回分）
- 申込方法：大学Webサイト「申込フォーム」から申し込みいただくか、「往復はがき」で（1）氏名（フリガナ）、（2）年齢、（3）郵便番号・住所、（4）電話番号、（5）このチラシの入手先をご記入の上、下記宛先へお申し込みください。※受講の可否は、締切後 4/1(月)までに通知します。届かない場合は必ずお問い合わせください。



■ 申込フォーム：右記二次元コードまたは大学Webサイトからお申し込みください。

■ 往復はがき宛先 ※返信用はがきは両面とも白紙でお送りください。

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2-1-41 南海なんば第1ビル
大阪公立大学 社会連携課「薬の基礎知識」係

■ 問合せ先：大阪公立大学 社会連携課 Tel 06-7656-5112
Fax 06-7656-5203



締切日
3月24日(日)
必着

大阪公立大学 生涯学習・公開講座 WEBサイト ▼

大阪公立大学公開講座

検索



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

※お申し込みの際の個人情報は、申込後の事務連絡、統計資料等の作成および本学公開講座等のご案内に使用いたします。利用目的以外の使用については、一切いたしません。

講義概要

私たちの健康や生命を守るのに、なくてはならないのが「薬」です。この講座では、薬とは何なのかを基礎からわかりやすく解説します。「薬がいつ頃から使われるようになったのか」、「大麻、麻薬、覚醒剤のちがいはなにか」、「コロナ・ワクチンとインフルエンザ・ワクチンとはなにがちがうのか」といった、薬にまつわる身近な疑問に答えていきます。また、新しい薬はいったいどのように生み出されているのか、「創薬」の世界にも目を向けます。薬を創り出すこと、すなわち「創薬」は、人類社会に対する最も大きい貢献の一つで、私たちは日々その恩恵にあずかっています。創薬と社会との関わり、また、薬ができるまでの長い道のり、さらに、がんを狙い撃ちする最先端の医薬品（抗体医薬）についてもわかりやすく解説します。



講師：藤井 郁雄
大阪公立大学 研究推進機構 特任教授

講義スケジュール

薬とはなにか

第1回
4月13日(土)

薬の起源は、紀元前4000年頃までさかのぼります。当時は植物が薬として使用されました。近代になると植物に含まれる有効成分のみが取り出され、利用されるようになりました。どのようにして薬が発見されてきたのか、その長い歴史について解説します。

麻薬とはなにか

第2回
4月20日(土)

がん疼痛治療法として用いられる「モルヒネ」は、近代に生まれた薬のひとつです。1804年にアヘンに含まれる有効成分として取り出されたモルヒネには、多幸感を感じさせる、いわゆる麻薬としての側面もあります。そこで、サイエンスの立場からアヘンの光と影（功罪）について考えてみましょう。また、大麻や覚醒剤との違いについても解説します。

薬が開発されるまでの長い道のり

第3回
4月27日(土)

日本では、ひとつの薬ができるまでに、9～17年もの歳月を要します。その間にかかる費用は約800億円といわれています。新薬の開発成功率は約3万分の1とも言われ、ほとんどの候補物質は途中の段階で断念されています。新薬開発のプロセスとその問題点について解説します。

新型コロナワクチン：免疫と抗体

第4回
5月18日(土)

無数の細菌やウイルスに囲まれている私たちがそう簡単に病気にならないのは、免疫による防衛により、体を外敵から護っているからです。外敵を最終的に叩くのは、免疫が創り出す抗体です。コロナ・ワクチンの接種により感染防御しているのも抗体なのです。その実に巧妙な作りをできるだけ平易に解説します。

がんを狙い撃ちする抗体医薬

第5回
5月25日(土)

科学、医学が進歩するのにもない、薬が変わってきました。近年では、インスリンやインターフェロンなどのように生体成分を利用したものが多くなってきています。バイオテクノロジーの発達により、このような薬が大量生産できるようになってきました。抗体医薬など最先端の医薬品について解説します。



アクセスマップ

会場

大阪公立大学 I-siteなんば 2階
大阪市浪速区敷津東2-1-41 南海なんば第1ビル

- 南海「難波駅」下車、なんばパークス方面出口より約800m
- Osaka Metro御堂筋線「なんば駅」下車、⑤出口より約1000m
- Osaka Metro堺筋線「恵美須町駅」①B出口より約450m
- Osaka Metro御堂筋線/四つ橋線「大國町駅」①出口より約450m

